

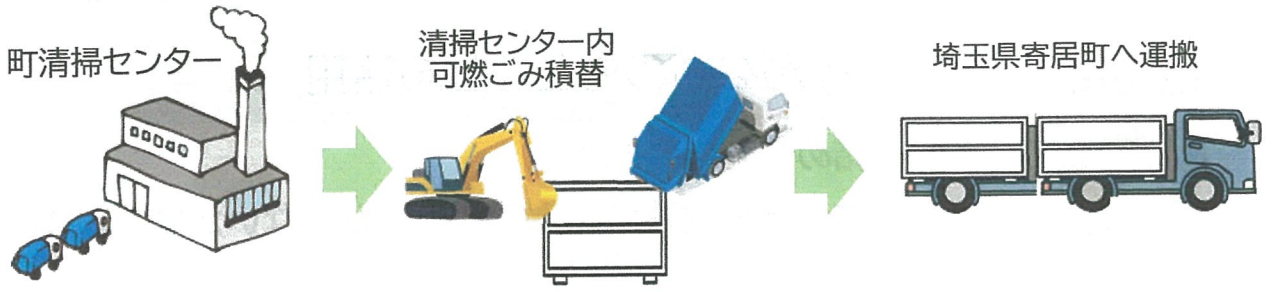
回覧

町民の皆様へのお願い



可燃ごみの搬出について

現在、町で焼却施設の故障により可燃ごみを民間施設にて処理しています。
町清掃センターへ搬入された可燃ごみは、センター内にて大型コンテナへ積み替えを行い、そのコンテナを埼玉県寄居町にある民間処理施設へ搬入し、熔融処理にて再資源化されています。



可燃ごみの搬出量が処理費用に直結するため、可燃ごみの減量化を進めていますので、皆様のご理解、ご協力をお願いします。

清掃センターへのごみの搬入について

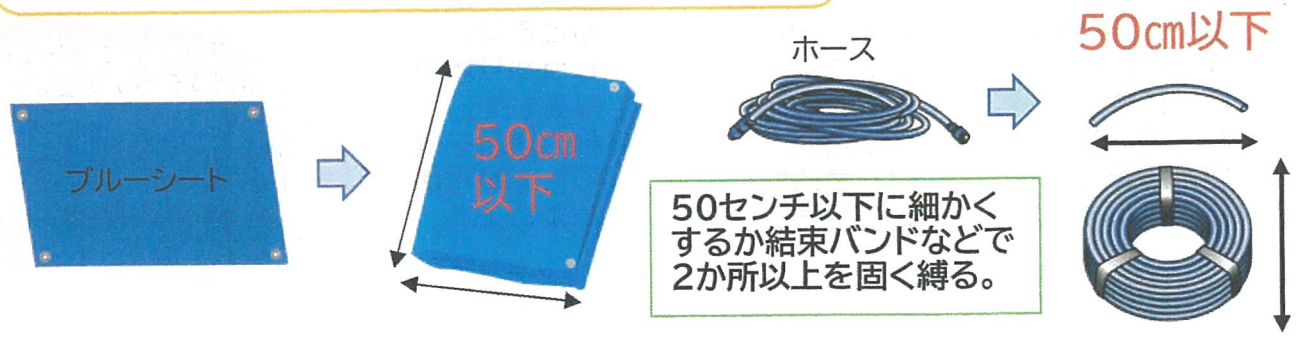
可燃ごみを民間施設へ搬入するにあたり、輸送コストを抑えるため、一度の搬出でより効率的に積載し、搬出する必要があります。

そのため、清掃センターへ搬入する可燃ごみは、**50cm**以下に細かくして搬入をお願いします。

特に細かくして搬入してほしい可燃ごみ

- ①ブルーシートやカーペットなどの長尺のもの
- ②ホースやケーブルなど

指定ごみ袋で各家庭から搬出する場合も同様です。



ごみの減量化にご協力をお願いします。



毎日の暮らしの中で、3つの『R』から始まるキーワードを意識して実践してみましょう。



ごみを買わない・持ち込まない

- ・使い捨ての商品はできるだけ買わない。
- ・レジ袋や過剰包装は断る。 など



どんなものもとことん活用

- ・詰め替え商品を使う。
- ・本や衣類、家具などは欲しい人がいないか探す。 など



分別すれば再生利用が進む

- ・分別を徹底する。
- ・生ごみはコンポストなどでたい肥化する。 など

“3きり運動”で生ごみを減らしましょう！

生ごみのは家庭から出されるごみの中で最も多いものです。

食べ残しをしない、買いすぎや期限切れを防ぐ、捨てる前に水を切るなど少しの工夫でごみを減らすことができます。

料理の食べきり

- ・食べきれなかった場合は、ほかの料理に作り替えるなど、献立や調理方法を工夫しましょう。

食材の使いきり

- ・残っている食材から使いましょう。
- ・週に1回は「冷蔵庫一掃日」を設定しましょう。

生ごみの水きり

- ・生ごみを捨てる時は、しっかり水きりをして、ごみの重量を軽くしてから捨てましょう。



「キエーロ」は、黒土に含まれるバクテリアで生ごみを分解し、消滅させる生ごみ処理器です。電気も必要なく、ランニングコストもないため、エコでさらには、生ごみ分のごみ袋も節約できて、今、注目です。